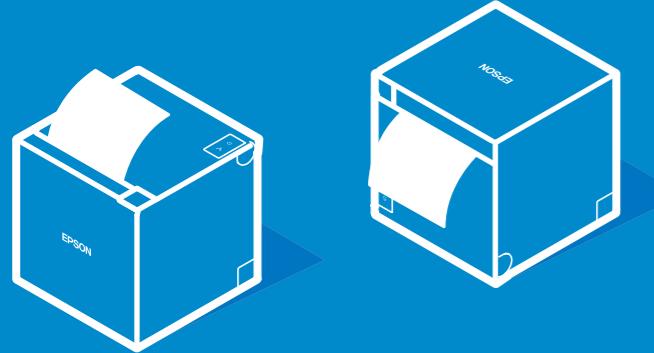


TM-m30III-H

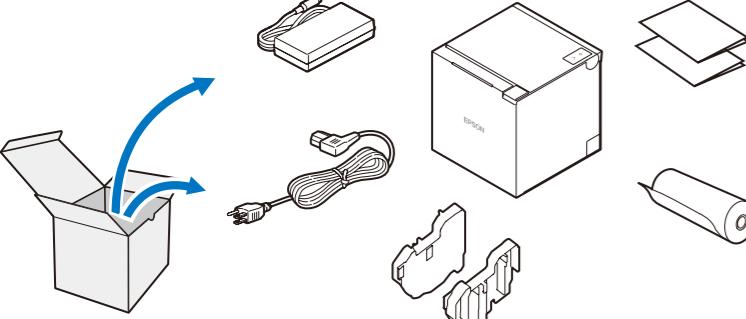
セットアップガイド



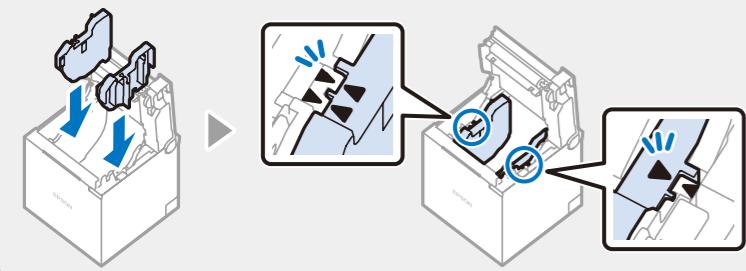
414222402

©Seiko Epson Corporation 2022-2025
Printed in XXXXX

同梱品の確認



80 mm → 58 mm
58 mm 幅のロール紙を使うときにセットします。
三角 (△) のマークに合わせて取り付けてください。



セットアップ手順を動画で見る

https://support.epson.net/p_doc/9cc/

『TM-m30III シリーズ -
開梱から電源を入れるまで』

安全にお使いいただくために

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよく理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警告 : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

取り扱い上のご注意

⚠ 警告 :

□ 以下の場合には、AC ケーブルを抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

- ・煙が出たり、変な臭いや音がするなどの異常がある場合。
- ・異物や水などの液体が内部に入った場合。
- ・製品が触れないほど熱くなっていたり、ケースが変形している場合。

□ 火災、感電、やけどなどの事故の原因となりますので、以下の使用方法を守ってください。

- ・引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）が大気中に存在する場所で使用しない。
- ・本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しない。
- ・本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所、湿気やほこりの多い場所に設置しない。
- ・開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしない。
- ・製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れない。
- ・指定以外の電源や電圧で使用しない。
- ・各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線はしない。
- ・分解や改造はしない。
- ・電源プラグはホコリや異物が付いた状態で使用しない。
- ・電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたりしない。
- ・電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らない。
- ・破損した電源コードを使用しない。
- ・電源コードのたこ足配線はしない。
- ・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。

□ 本製品を指定以外の電圧で使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。

□ 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。

□ AC ケーブルは安全規格取得品で電源システム接地 (PE) 端子の付いたものを使用し、接地を確実に行ってください。

⚠ 注意 :

□ けがや故障の原因となりますので、以下の使用方法を守ってください。

- ・不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かない。
- ・本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしない。
- ・印刷された用紙を取り出す時やロール紙交換時に、カッターに手や指を強く押し付けない。
- ・カバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部（継ぎ目）に手を近づけない。
- ・自身による修理は行わない。
- ・モジュラージャックに電話線を差し込まない。

□ 本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず AC ケーブルを抜いてください。本製品を移動する場合は、AC ケーブルを抜いて、すべての配線を外したことを確認してください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

⚠ 注意 :

使用中または使用直後は、サーマルヘッドとその周辺に触らないでください。
印字後は高温になっている場合があります。

製品に使用しているマークについて

エプソン製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下のマークが使われています。その意味は次のとおりです。お使いの製品のマークの内容をよく理解してから製品をご使用ください。

注意・警告	注意（高温）	禁止	スタンバイ	直流

電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

2.4 DS4/OF4/FH2

周波数について

この無線機器は 2.4 GHz 帯を使用します。採用している変調方式は DS-SS 変調方式（与干渉距離 40 m）、OFDM 変調方式（与干渉距離 40 m）、FHSS 変調方式（与干渉距離 20 m）です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

□ FH-SS 変調方式採用

□ 与干渉距離 20 m

無線に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

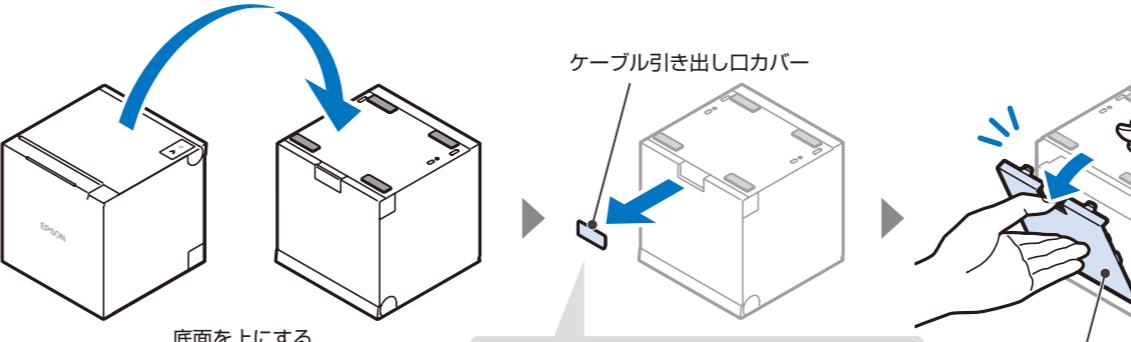
1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売店へお問い合わせください。

お問い合わせ先 :

エプソン販売(株) POS 製品インフォメーションセンター
050-3155-7020

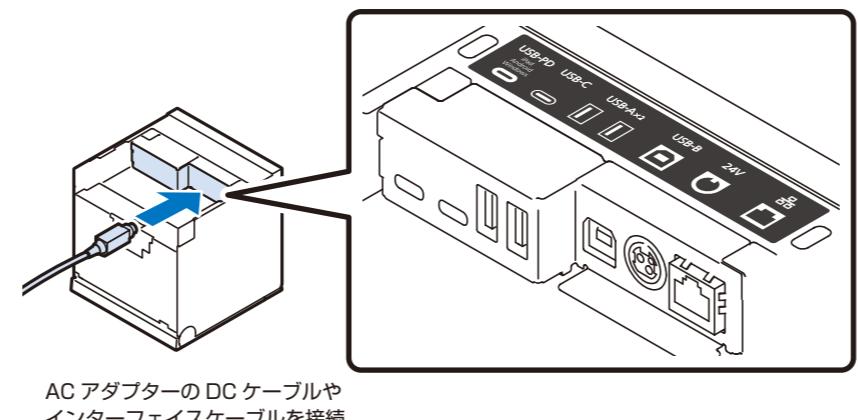
1

カバーの取り外し

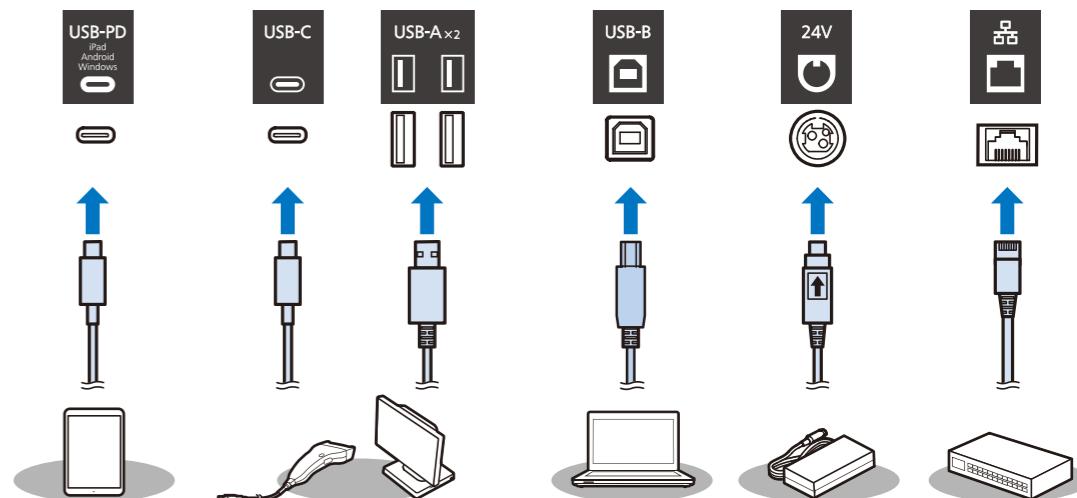


2

ケーブル接続

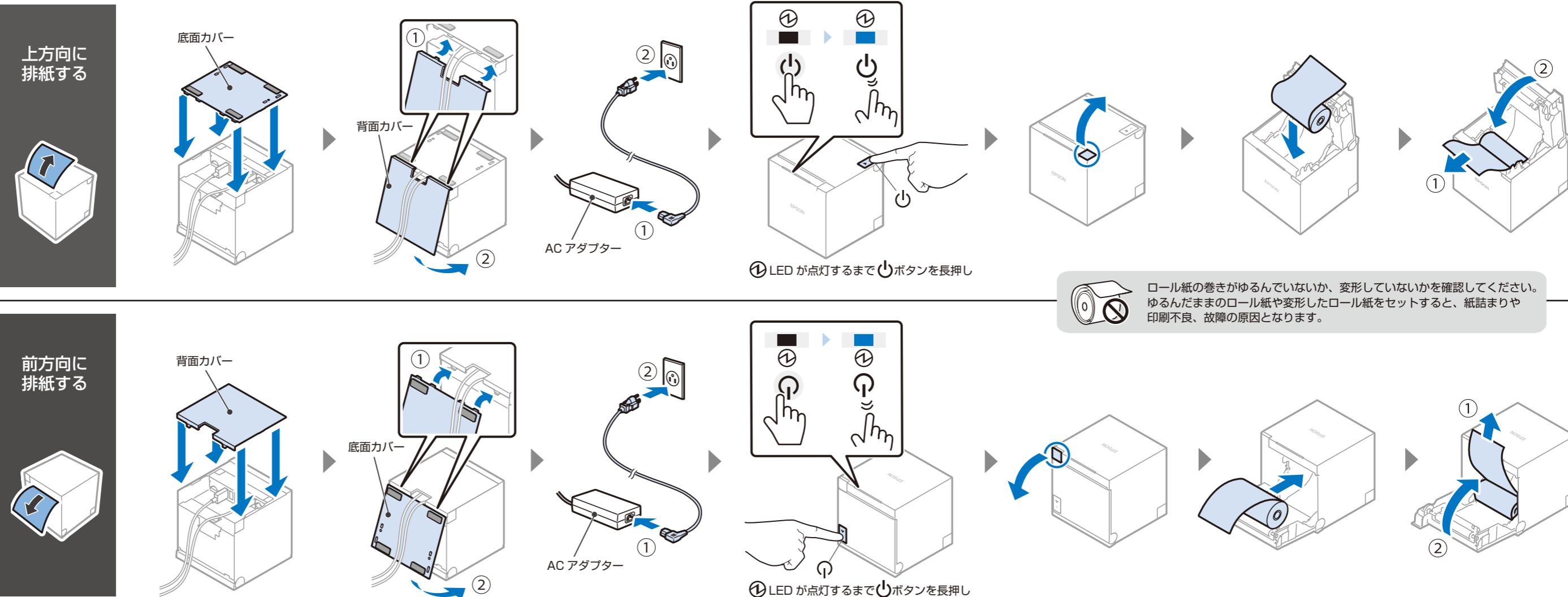


AC アダプターの DC ケーブルや
インターフェイスケーブルを接続



3

カバー取り付け
電源の投入
ロール紙セット



4

デバイスとの接続



ご使用になるデバイス（タブレットやコンピューターなど）と接続します。
Web 動画マニュアルで、プリンターと Wi-Fi や Bluetooth で接続する手順を説明しています。

無線で接続する手順を動画で見る



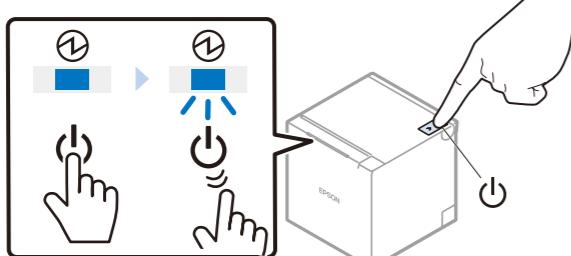
https://support.epson.net/p_doc/9cd/

- 『TM-m30III シリーズ - Wi-Fi で接続する』
- 『TM-m30III シリーズ - Bluetooth で接続する』

- Wi-Fi® は Wi-Fi Alliance® の登録商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

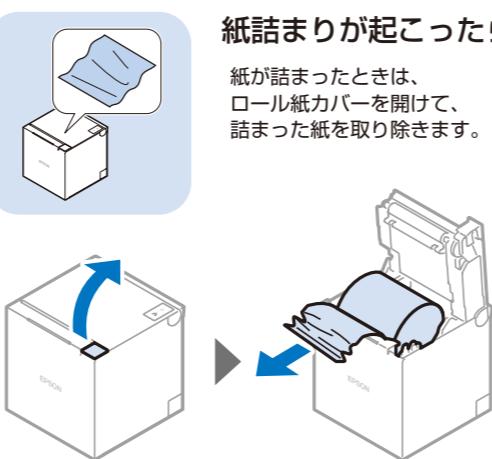
電源を切るには ...

① ボタンを、① LED が点滅するまで押して、離します。



紙詰まりが起こったら ...

紙が詰まったときは、
ロール紙カバーを開けて、
詰まった紙を取り除きます。



印字品質を保つために ...

定期的にサーマルヘッドとプラテンローラーを清掃します。
サーマルヘッドは、アルコール溶剤を含ませた綿棒を、
プラテンローラーは水で少し湿らせた布を使ってください。



困ったときは ...

下の URL またはプリンターに付いている QR コードから
ユーザーズマニュアルをご覧ください。



https://support.epson.net/publist_bsredirect.php?code=m001467

